



# 議会だより な お し ま

2015 No.171  
平成27年4月10日

発行●香川県直島町議会  
編集●議会広報編集特別委員会  
電話●(087)892-2297  
印刷●山陽印刷(株)



「感謝」 3年間お世話になりました (3月17日 中学校卒業式)

- 粉ミルク・紙おむつ 次の策は(予算大綱) …2～4P
- 町民会館で葬儀は など(一般質問) ……5P
- 剣道教室を初めて実施(町長・教育長報告)… 6・7P
- 定数問題に結論(あれ、どんなとん) ……11P
- おみそ汁がおいしかった(がんばりよるで)…12P



濱中町長

少子化対策・住宅問題は重要だ

# 子化対策は

3月定例会を9日から開催。

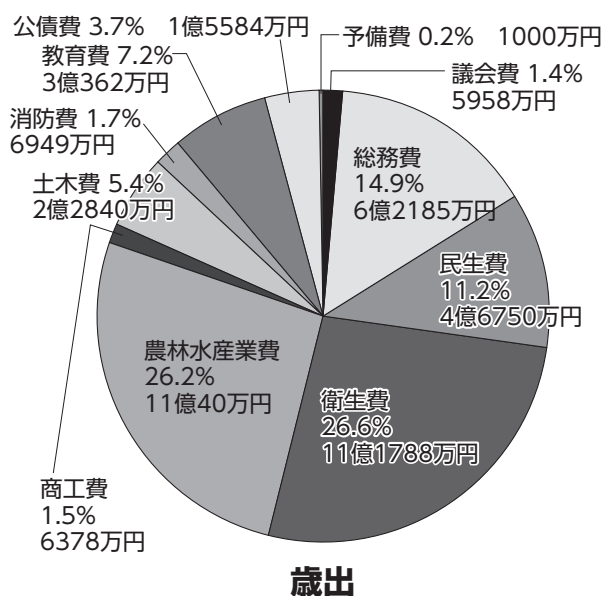
平成27年度予算など41議案・議員提出議案1件を慎重に審議し、原案どおり可決しました。

県の豊島産廃処理事業が28年度に終了するのにもなう町のゴミ処理施設建設、小・中学校の太陽光発電設備設置、子育て支援事業で3歳到達時まで紙おむつ・粉ミルクなどの助成をする経費などが計上されています。

また、岡教育長退職にともない、新しく原 貴氏の教育長任命に同意しました。

町民にとって大切な27年度の一般会計・特別会計予算に対し、活発な質疑を行い16日に閉会しました。

## 一般会計款別構成表

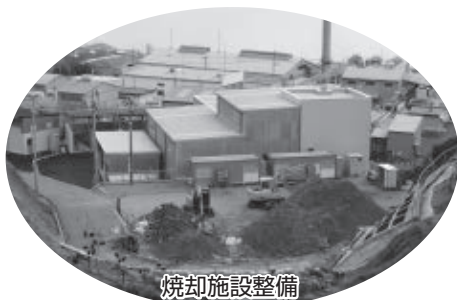


※歳出の款別構成を円グラフで表示しています。

## 平成27年度予算総括表

会計	予算規模(万円)	対前年度比(%)	
一般会計	41億9838	4.0	
特別会計	国民健康保険事業	5億5790	15.5
	介護保険事業	3億6070	11.0
	診療所事業	2億4507	▲2.6
	後期高齢者医療事業	5560	2.0
	離島飲料水供給事業	742	128.5
	下水道事業	1億7695	▲22.7
	釣公園事業	1786	▲0.1
	小計	14億2149	4.2
簡易水道事業	6億8114	177.0	
合計	63億101	8.9	

簡易水道予定量 給水戸数 1,740戸  
一日平均給水量 4,647m<sup>3</sup>



焼却施設整備



職員住宅建設



積浦漁港高潮対策



子育て支援

主な事業

# 平成27年度一般会計予算 41億9800万円

# さらなる少



完成した納言様雨水ポンプ場

## 主な質疑

軽自動車税の増税は

**Q** (小林) 昨年承認した軽自動車税の増税分が、27年度の予算に計上されていない。どのような対応をするのか。

**A** (税務課長) 専決処分では処理する予定である。

雨水排水対策は

**Q** (浜口) 納言様の雨水ポンプ場が完成した。引き続き雨水対策の予算が計上されているが、今後のスケジュール

るは。

**A** (町長) 現在調査中であり、終了すれば国に要望する。詳細は今後検討するが、できるだけ早くしたい。

少子化対策は

**Q** (丸山) 27年度には3歳に達するまで、粉ミルクや紙おむつ

など育児用品の補助制度を計上しているが、今後のさらなる対策は。

**A** (町長) 少子化対策には一番力を入れたい。いろいろ検討しているが、できるものからやっていく。

民間委託は

**Q** (浜口) 釣公園の民間委託は、ベネッセの研修施設が完成するのに併せて要望することであったが、進捗状況は。

**A** (町長) 協議は行っているが、研修施設が完成してからにしてほしいとのことだった。

住宅対策は

**Q** (井下) さらなる住宅対策を提案するとのことだが、町営住宅の建設予定は。

**A** (町長) 住宅はまだ不足している」と認識しているので、今後も積極的にやっていく。

松くい虫の防除は

**Q** (中野) 松くい虫防除は継続して行うのか。

**A** (町長) 現在、樹幹注入で防除を行っており、今後も引き続き行っていく。

ダム公園の進捗状況は

**Q** (中野) ダム公園の進捗と町道の整備は。

**A** (町長) 桜の森公園は、近々着手すると聞いている。町道の状況を確認して、傷んでいけば補修する。



消防車購入



直島の火まつり



太陽光発電設置



橋補強

〈次ページへ続く〉

### 借金を減らせ

**Q** (小林) 最近3年間で町債が増えている。町の借金を減らす努力が必要では。

**A** (町長) 指摘のとおりであり、過大な借金にならないよう、工夫していく。

### 町の施策を網羅して

**Q** (小林) 町が行っている様々な助成制度を一覧表にして、周知しては。

**A** (町長) 以前、町の施策を詳しく書いた町民便利手帳を配布した。  
内容の変更や増加した施策もあり、前向きに考えたい。

### 女性職場の確保を

**Q** (小野) 町内に若い女性の働く職場が少ない。職場確保のため、企業に働きかけては。

**A** (町長) 製錬所からは女性が働ける場所もできるので採用し

たいとのことだった。他の企業にもお願いしたい。

### 小型バスの継続を

**Q** (丸山) 小型バスは継続して運行するのか。また、デマンド型の運行について、どう考えるか。

**A** (町長) 小型バスの運行は充実させたい。どのような運営がいいか、検討したい。



もっと利用してほしい…

### 雨漏り対策は

**Q** (中野) 福祉センターの大規模改修が予算化されているが、雨漏りは把握しているか。

**A** (町長) 十分現状を確認している。

### 管理体制は

**Q** (小林) 納言様の雨水ポンプ場が完成したが、管理体制はどうするのか。

**A** (町長) 現在ある石場と同様に、環境水道課での管理を考えている。

### 修学資金の貸付は

**Q** (浜口) 看護学生への修学資金貸付の利用者は何人か。また、周知方法はどのようにしているのか。

**A** (町長) これまでは2人であり、看護学校入学時に周知している。

### 補助制度の見直しは

**Q** (井下) まちづくり活動支援補助制度の見直し状況は。

**A** (町長) これまで

は3年が限度であったが、4年目以降も半額補助できるように改正したい。

### 地方人口ビジョンと 地方版総合戦略の内容は

**Q** (井下) 地方人口ビジョンと地方版総合戦略を策定するにあたり、その内容は。

**A** (町長) 国の総合戦略に基づき、地方が作成するもので、これに基づき交付金が出る。具体的にはこれから、町の総合計画とよく似たものだ。

### 危険木伐倒基準は

**Q** (石川) 住宅付近の町有地にある危険木を伐倒する基準はあるのか。

**A** (総務課長) 画一的な基準はない。現地を確認のうえ必要と判断すれば行う。

### 美術作品清掃管理とは

**Q** (井下) 管理の対象は。直島パヴィリオンの敷地整備はどうするのか。

**A** (建設経済課長) 赤カボチャ、文楽パペット、新しくできる直島パヴィリオンの清掃管理で、敷地は碎石敷で整備する。

### 町民会館での飲酒は

**Q** (石川) 町民会館は葬儀にも使えるということだが、飲酒もできるのか。

**A** (教育次長) 民生会館と同様に飲酒は可能。

## 討論

### 特別会計

#### 診療所事業

#### 賛成(井下)

職員・看護師と新しく替わって来られる医師2人で、一丸となって町民が安心して利用できる診療所になるように、また、一般会計からの繰入金も少しでも減らせるよう望む。

#### 釣公園事業

#### 賛成(井下)

民間委託の問題は積極的に検討するように。また、新しくハマチ料理など考えているが、そういうサービス提供を実施して一人でも多くの人に利用してもらえようという努力を望む。



3月23日 直島パヴィリオンがOpen

# 一般質問

## 町長に問う



大谷 智子 議員



松島 俊雄 議員

2 議員が登壇し町政を問いました。  
内容は質問者の責任において作成しています。

### 町内神社仏閣を文化財指定に 〔教育長〕ハードルが高く、制約も多い

Q 神社仏閣を守る組織は自治会などであるが、進行する少子高齢化の中でその組織力と経済的負担力の劣化は否定できない。そこで将来的に公費による保守が可能ならしめるために八幡神社、天皇神社、住吉神社、極楽寺を文化財指定にしているかどうか。

A (教育長) 指定には文化財保護審議委員会の審議を経なければならぬ。答申にあたっては当該物件の指定妥当性を証明しなければならぬ。認定されても制約が多く、希望しないケースも見られる。また、当該関係者からの申請が必要だ。極楽寺は既に町

文化財に指定されている。町内に存在する石碑等を文化財指定のうえ平易な読み下し文の銘板を整備して現在の若者が理解できるようにしてはどうか。これは公費で賄うための措置。

Q ①ごうぜんさん境内の井島に関する碑文②極楽寺境内の廬山師石碑③齋度坂改削記念碑④住吉神社境内の宮本梶平翁銘板⑤役場前松島九三郎翁銘板。これは来島する国内外

A これも関係者からの指定申請が必要だ。  
Q 答弁を総合判断すると行政からの積極的なサポートの必要はないと受け取れるが、その判断で良いのか。  
A 答弁の中で当事者からの申請等と

のお客さんへの「おもてなし」にもなる。直島の歴史を語るものだ。アートだけではない直島を世界に示してはどうか。



八幡神社

Q

前町長濱田孝夫氏は町民会館では通夜から利用できるかと答弁された。このことについて濱中町長の所見を伺う。

いつか、誰にも訪れる「その日」をもっと自由に、自分らしく「心のこもった葬儀ができれば」と考える。

濱中町長を中心に婦人

A 会、はなみづき、食改、スマイリースなど、女性達と話し合っていたきたい。告別式の時、スクリーンに直島の風景や故人の方の写真を写し子どもや孫、親族、葬儀に参列の方々と共に見れば激動の直島の歴史も分かり、コミュニケーションもとれると思う。

A

前町長も葬儀にも利用できる場所と、考えていた。引き続きその方向で進める。町として、場所、備品、設備の提供はできる。

葬儀のやり方も多様化している。故人の意志や遺族の方の考えで自由に工夫していただいてかまわない。

### 通夜から葬儀まで利用を

〔町長〕その方向で進める



急ピッチで工事が進む町民会館

# 望どおりに

県住は  
増やしたい



濱中町長

## 町長報告

(主なもの)

- 12月4日 県への要望および県・町トップ政談会が開催されました。  
県営住宅の整備を含めた住宅確保対策の支援などを要望しました。
- 12月9日 町と県との意見交換会に政策部長他が来庁されました。年3回意見交換して要望を伝えています。  
定住促進空き家活用事業、雨水対策事業、直島港（本村港）ターミナル整備事業など12件要望しました。
- 1月15日 瀬戸芸第16回総会が開催されました。  
計画では来年春・夏・秋と3シーズンで計108日間の開催予定となっています。
- 1月29日 四国財務局より財務状況診断書の交付を受けました。
- 2月3日 四国地方整備局高松港湾・空港整備事務所の直営船による災害時荷揚げ訓練が宮浦港で実施されました。
- 2月12日 新年度の県予算（案）の説明に政策部長が来庁されました。
- 2月23日 町焼却施設整備工事安全祈願祭が執り行われました。  
来年3月には「環境のまち・直島」にふさわしいすばらしい施設が完成します。

### 主な質疑

県営住宅の拡充は

**Q** (松島) 県との意見交換会で、県営住宅についての協議内容は。

**A** (町長) 町は人口が減少しているのが県の協力をお願いした。(松島) 県へボールを投げただけのようだがその返球はいつ頃か。また、現状の2倍・3倍になるよう汗をかいてほしい。

**A** (町長) 直島に県住を建てて以来、

県はどこにも建てていない。かなりハードルが高いが今後とも協議を重ねたい。

### イノシシ対策は

**Q** (井下) イノシシ対策だが、他町はどうしているのか。町には鉄砲の免許を持った人は2人しかいない。今後どう考えていくのか。

**A** (町長) 各市町とも困っているらしい。最近、食べさせたら子どもがでなくなるエサがあるらしいので是非活用を、という案があり、



イノシシがいます、危険です

県も調べている。鉄砲は、住宅から200メートル以上離れないと使用できないので町内ではあまり撃てる場所がない。罠猟がメインになる。

### 瀬戸芸のテーマは

**Q** (井下) 実行委員会で次回特に力を入れるテーマは「食プロジェクト」と「国際的なプロジェクト」と言われたが町はそれに関係するののか。

**A** (町長) アジア諸国の料理とか作品を展示してアジアとの交流を強めたいという説明だった。町にはあまり関係ない。

### 町の財務状況は

**Q** (浜口) 四国財務局から財務状況診断書の交付を受けたが、

その内容は。

**A** (町長) 極めて良好という報告だ。

### 町に有利なものは

**Q** (丸山) 県の新年度予算で、直島に大きく関係するものは。

**A** (町長) 町が県に要望したなかで、空き家を町が借り、改修する事業は無理だが、積浦漁港高潮対策事業・小学校大規模改造・浄水場更新・直島港ターミナル整備工事など、ほぼ要望どおりだ。

### 荷揚げ訓練の内容は

**Q** (石川) 直営船による災害時荷揚げ訓練の内容は。

**A** (町長) 緊急時に物資を運ぶことを想定しているようだが、宮浦港へ、クレーンで降ろせるかどうかの確認だけだった。



岡教育長

3つの  
約束を  
推進する

## 教育長報告

# 県の新年度予算 ほぼ町の要

### (主なもの)

- 12月11日 第8回定例町議会を中学2年生が傍聴しました。
- 12月24日 小学校が文部科学省から教育課程特例校に指定されました。
- 12月24日 中学校で高松北署による非行防止教室が開かれ、携帯電話・スマートフォンの危険性について講話がありました。
- 1月22日 日本を代表する企業の交流組織、「フォーラム21」の関係者が小中学校の英語教育の取り組みを視察しました。
- 1月25日 体育協会主催の「剣道教室」が開催。直島剣道スポーツ少年団など70名が参加。香川県警松本政司師範が講師として講演と実技指導を行いました。
- 1月30日 校内弁論大会を開催。  
人権尊重をテーマに代表者9名が発表しました。保護者も出席しました。
- 2月3日 中学校生徒会役員が小学6年生を対象に携帯電話・スマートフォンの危険性について注意喚起しました。
- 2月13日 市町教育委員長・教育長会議で新年度教育予算、小中学生のスマートフォン使用適正化を協議、「さぬきっ子の約束」が提案されました。



3つの約束守ってネ!

### 主な質疑

研究開発学校との違いは

**Q** (石川) 研究開発学校と今回の教育課程特例校の違いは。

**A** (教育長) 前者は新しい学習指導要領を作るための実践研究で、後者は指導要領の枠をはずれて実施できる指定で、このお墨付きがあれば研究開発学校の指定が終わっても同じような研究実施ができる。



元気ハツラツ「剣道教室」

### 3つの約束とは

**Q** (浜口) 携帯・スマートフォンが多い

用に関する報告が多いが、具体的内容に乏しい。町教委の考え方は。

**A** (教育長) 町教委は県教委が策定した「さぬきっ子の約束」の3つの約束を推進したい。

**Q** (浜口) 3つの約束の内容は。

**A** (教育長) ①家の人と決めた使用ルールは守る。

②他の人を傷付けけない  
使い方をする。

③夜9時までには使用をやめる。

### いじめはないか

**Q** (丸山) 以前の弁論大会で「いじめ」のテーマが多かったが、今回のテーマは。また、いじめはないか。

**A** (教育長) 今回のテーマは「人権尊重の大切さ」についてだった。  
いじめは存在しない。

# 委員会レポート



浜口 敏夫 委員長



石川 知久 委員長

2月4日と18日・19日の両日、合同常任委員会を開催し、各課からの現状・事業等の報告を受け、議論を交わしました。主なもののみ報告します。

## 経済・民生

## 総務・文教

〔総務課〕

年末警戒・出初式

○12月27日～30日 消防団員が延べ240人出動し、年末警戒に当たった。

○1月11日 出初式を挙行。団員90人、婦人防火クラブ員18人、少年消防クラブ員10人が参加し、盛大に行われた。

タブレットの配布状況

○2月13日現在1157台を配布済。通信状況



放水はじめ！（出初式）

〔教育委員会〕

大盛況の講演会

○11月27日 人権・同和講演会を開催し、170人の参加者があった。

租税・非行防止教室

○12月12日に中学校、1月26日に小学校で租税教室が開催された。  
○12月24日に中学校、1

月13日に小学校で非行防止教室が開催された。

携帯やスマホの使用にルールを決めるべきではないか。教育委員会、学校で課題意識を持つてきた。県がルールづくりをしており、4月に子ども向けや保護者向けのパンフレットを配布する。

校で課題意識を持つてきた。県がルールづくりをしており、4月に子ども向けや保護者向けのパンフレットを配布する。

〔ふれあい診療所〕  
(4月から1月末まで)

○外来診療件数

1日平均67・6人

○入院患者

1日平均7・2人

○病床稼働率37・6%

○インフルエンザ予防接種者は毎年少しずつ減っている。しかし、今年は患者数が大幅に増えている。

〔住民福祉課〕

町独自の子育て支援事業始まる

○直島ライオンズクラブから車椅子5台、歩行器4台の寄贈があった。

○支給対象児ひとり当た



子育て支援券で購入を

り月額3000円の子育て支援券を支給する。

〔主な質疑〕

Q 対象は紙おむつと粉ミルクだけに限定するのは、

A その他の育児用品も検討する。島外に里帰り出産した場合1カ月

Q 横防家族用住宅は4月に募集

○横防家族用住宅は4月中に入居者募集、5月1日の入居に予定変更。家賃は4万5千円を予定。

○本村港ターミナル整備の全体イメージ案が示され、4つの球体の中に、エントランス・待

月13日に小学校で非行防止教室が開催された。

携帯やスマホの使用にルールを決めるべきではないか。教育委員会、学校で課題意識を持つてきた。県がルールづくりをしており、4月に子ども向けや保護者向けのパンフレットを配布する。

校で課題意識を持つてきた。県がルールづくりをしており、4月に子ども向けや保護者向けのパンフレットを配布する。

以内の申請は難しいと思うが。

A 不公平にならないよう検討する。

〔委員から〕子育て支援は大賛成。制度設計をしっかりと。

〔建設経済課〕

○新年度から水道検針用にハンディ端末を導入する。

○10月から、燃えるごみの収集は、月・水・金に変更する予定。

○粗大ごみ・不燃ごみ・資源ごみなどは資源化施設で受け入れる。

空き家改修等事業補助金交付要項(案)を協議

○町内にある空き家の有

効活用を図り、町内への移住や定住を促進するため、空き家の改修等の費用の一部を補助するもの。

○1年明けの転入者や外国人の移住希望者は、補助金申請要件の町の納税証明の添付はできないのでは。②5年以上居住する意思の確認はどうする。③まちづくり景観条例などに基づく他の補助制度との関連は。

A 議会の意見を踏まえ、再度検討し直す。

議会の意見を踏まえ、再度検討し直す。

議会の意見を踏まえ、再度検討し直す。

議会の意見を踏まえ、再度検討し直す。

議会の意見を踏まえ、再度検討し直す。





委員会であいさつされる小出所長

# 町と製錬所、共に発展しよう



小林 眞一 委員長

## 活性化対策特別

2月18日、三菱マテリアル株式会社直島製錬所から小出所長他、町から町長、担当課長他が出席し、第87回委員会を開催しました。

町長から「所長には環境面で前向きに取り組んでいただいている。また、あと2年ほどで直島製錬所が百周年を迎えるが、お互いの発展に尽力をお願いしたい」とのあいさつがありました。

その後、所長から「次の100年に向けて新しい時代を築く気概でやっている」とあいさつがあり、直島製錬所の現況報告がありました。

### 現況報告の主なもの

- ・積浦のビオトープで夏にはホタルが乱舞する予想をしている。
- ・直島製錬所は、三菱マテリアルの基幹工場である。
- ・循環型社会に貢献するNo.1企業を目指す。
- ・今年4月に20人ほどの新入社員を採用。その

先も20人の採用予定。

・次の100年、子や孫に残す安心して働ける製錬所を創る。

・菱濤館を予約して特別な記念日などに使用してほしい。

・50戸ほどの独身寮を建てる。

・銅スラグは、重量コンクリートの骨材として使ってもらう。など、詳しく説明を受け質疑に入りました。

### (主な質疑)

**Q** スラグの販売見通しはどうか。

**A** セメントの需要が多いので、今年の10月頃からコンクリート用骨材に販売していく予定。

**Q** 能見上のアパートの空き室を貸すことは無理か。

能見上のアパートの空き室を貸すことは無理か。



三菱マテリアル独身寮建設予定地

**A** 白アリ被害があり駆除するには2年くらい必要だ。

**Q** 女性の従業員が21人で少ないようだが。

**A** 鉾山発祥の場所がは男社会になってしまいが、今後は女性が活躍できる場所は必ずある。

など、多くの質疑がありました。

最後に「三菱あつての直島であり、いろいろなことを見慣らなから共に良くしよう頑張っていきたい」と町長の発言を受けて閉会しました。

## 条例改正

もらいたい。

### 町民会館の設置及び管理に関する条例

町民会館の設置及び管理に必要な事項を定めるもの。

### (主な質疑)

**Q** 町民会館の別ネーミング(サブネーム)は考えないのか。

**A** 町民会館の名で親しんでいるが、今後検討してみる。

**Q** 備品を壊した場合の賠償、開閉時間、電気・水道・ガス等大量に使用した時の料金はどうなる。

**A** 備品の賠償等は、規則で記載したい。ガス等は、今後検討する。

**Q** 葬儀での使用はできるのか。

**A** 使ってもらって問題ない。

### 討論

賛成(浜口) 町民にとって便利で、利用しやすい施設にして

### 介護保険条例の一部改正

介護保険料率等の一部を改正するもの。

### (主な質疑)

**Q** 提案条例を資料の条例要旨で説明しているが、条例の内容をすべて説明できていないが。

**A** 資料の説明が不十分であった。

### 課設置条例の一部改正

まちづくり観光課を新しく設置するもの。

### 討論

賛成(大谷) 町の発展が見えてくるすばらしいネーミングで賛成する。

### 町営家族用住宅条例の一部改正

横防家族用住宅の使用料等を付け加えるもの。家賃は月額4万5000円となった。

# 平成26年度 予算補正

3月議会は、年度の最後の定例議会であり、歳入は精査をし、歳出は事業等で確定したことなどにより係数整理をしました。

## 一般会計

歳入歳出予算の総額に2億9387万円を追加し、47億4067万円となりました。

### 歳入の主なもの

#### 町税

7468万円追加

#### 地方交付税

2億2275万円追加

#### 国庫支出金

4685万円追加

#### 県支出金

8252万円減額

#### 繰越金

8453万円追加

### 歳出の主なもの

#### 町民会館費

3144万円追加

#### 財政調整基金費

3億9012万円追加

#### 塵芥し尿処理費

● 商工業振興費  
8130万円減額  
2178万円追加

### (主な質疑)

**Q** (小林) 歳入の負担金など減額補正が多いが。

**A** (総務課長) 予算査定する側も十分

注意する。

## 特別会計

### 下水道会計

歳入歳出予算の総額から2039万円を減額し2億996万円となりました。

### (主な質疑)

**Q** (石川) 下水処理水売却金は減額、

ポンプ電気代は増額となつているが電気代も減るのではないか。

**A** (環境水道課長) 当初予算で下水処理水売却金を多く計上し

すぎた。

## 監査報告

### 最少の経費で最大の効果を上げるよう望む

監査委員 岡田 英機

小野 孝一

本年度の財政事情は、税金等は企業収益の持ち直しなどで、一定程度回復が見込まれるが、社会保障関係費の自然増、公債費が高い水準で推移することや、診療所会計、下水道会計への繰出金が多額で、楽観視できない財政状況である。

激変する政局や経済情勢に留意し、財源として税等の滞納整理に対する取り組みをより一層強化するよう望む。

### 国保税の滞納は重要な課題

国保会計は、ひとり当たりの医療費が県内で最も高く、厳しい状況が続く。医療費の抑制策の強化に努め、国保税の滞納整理を強化するよう望む。

### 繰入金をいかに減らすかが最大の課題

診療所会計は、一般会計から多額の繰入れをしている。関係者一同今まで以上の努力をお願いし、継続的な健全経営が行えるよう望む。

### 入園者数を増やす努力を

釣公園会計は、食の提供で引き続き好評を得ているが、気候や釣果の影響で入園者数は減っている。繰入れが多額である現状を踏まえ、サービス面でさらなる創意工夫を凝らし、民間委託等の検討をし、経営の抜本的な見直しを図るよう望む。

## 新教育長決まる

前任者の退職にともなう後任の教育長として原 貴氏の任命に同意しました。任期は平成27年4月1日から3年間。



原 貴 教育長

## 自治功労表彰

全国町村議会議長会会長から自治功労者として、丸山議員、小野議員の2名が表彰されました。



丸山 義朗 議員



小野 孝一 議員



「定数問題」を協議中の合同委員会



# あれ、どんなっとん!

このコーナーは、議員が以前に一般質問や委員会などで質問した問題が、その後どうなっているか追跡してお知らせします。

## 議員定数は現状どおりで

かねてからの懸案事項であった議員報酬・定数の削減問題につき協議した結果を報告します。  
報酬問題は平成23年12月議会に15%削減の条例改正を提出し、全員賛成で可決しており、年間約510万円の経費節減になっています。

定数問題は、その後も度々協議を重ねてきましたが平成26年8月の委員会において結論を出しました。

### 意見

#### (定数削減に賛成意見)

- 現在の10人が多すぎるとは思わないが、直島という地域性や今の時世を考えると8人程度だろう。
  - 町村概況検索システムでは人口が3,000人から5,000人の町の定数は10人の町村が多い。が、前回の選挙の時、町民から定数減についての意見が多かった。
- 賛否が拮抗した時に議長が1票投じるという観点から奇数の9人に。

#### (定数削減に反対意見)

- 民主政治を堅持するには現状の10人が限界だ。
- 住民の声をできるだけ多く拾い上げていくために現状維持。
- 現在が最低限であり最少必要維持。
- 定数を減らすと偏った意見になりかねない。この任期の間に報酬削減は行った。
- 議会には議決権があり、町的意思決定に対し大きな影響力があり、責務がある。削減すると多様な意見が出にくくなり、偏った議会運営になりかねない。
- 減らした場合、議会が弱体化する。また、リーダー的な強い人がいるとそちらに傾く恐れがある。
- いろんな意見を吸収していくという意味では多い方が良い。3年前に議員報酬を大幅にカットし、県で最低になっている。定数は現状で良い。
- 現状維持で。人口が3,000人を割るような状況になった時にでも考えたら良いのではないか。

### 結果

※参考 (町議会議員報酬と定数の変遷)

時 期	定数	期 間 (年数)	報 酬 (月)	町人口
昭和22年5月1日～	22人	20年	年 500円	1/1現在 6,987人
昭和42年5月1日～	18人	12年	15,000円	1/1現在 6,768人
昭和54年5月1日～	14人	16年	100,000円	1/1現在 5,453人
平成7年5月1日～	12人	12年	231,000円	4/1現在 4,235人
平成19年5月1日～	10人		225,000円	4/1現在 3,456人
平成24年4月1日～			191,000円	4/1現在 3,223人
平成27年				3/1現在 3,141人

**削減賛成……2人**  
**削減反対……8人**

以上のとおりの結果になり、今回は議員定数削減問題は見送ることになりました。  
しかし、議員一同この問題は今後とも協議していく必要があると考えております。

# メニューの改善をしたい



伊澤 亜矢さん 萬代 昌子さん 村木 富枝さん 堀口 晴美さん

「カツカレーお待ちせ  
しました」

今回登場いただくのは  
元気な声でおいしい定食  
でもてなしをする福祉  
センターのサロン「なご  
み」の皆さんです。代表  
の堀口さんに聞きました。

**Q** さっそくですが「なごみ」は何人でがんばっておられますか。

**A** 村木さん、萬代さん、伊澤さんと私堀口の4人です。

**Q** 営業時間と定休日は。

**A** 定休日は毎週月曜日  
で、営業時間は火曜日が  
10時から14時、その他は  
10時から17時までです。  
ただし、7月から9月  
の間は火曜日も17時まで  
やっています。

**Q** メニューが多いですが、よく出るベスト3は何ですか。

**A** トンカツ定食・から揚げ定食・しょうが焼定食が人気ですね。

**Q** やはりお客さんはお昼に集中しますか。休日



と平日ではどうですか。

**A** そうですね、11時半から13時のお昼休みの時間が多いです。特に平日は仕事の人が来られるので、休日より多いです。

**Q** 町内と町外の方、どちらが多いですか。

**A** どちらかといえは町外の方が多いです。特に観光で来られる団体の予約も多いので、そう感じます。

**Q** 今まで良かったことや困ったことなど、思い

りますか。

**A** メニューがマンネリ化している部分がありますので、メニュー改善をしたいとも思っています。

**Q** 17時以降も予約して

**A** 最後に、読者の方々にサロン「なごみ」のPRを

出に残るようなことはありましかたか。

**A** 忘れ物を港まで届けてあげたら大変喜んでくれたこととか、みそ汁がおいしかったと喜んでくれたことですかね。

お昼は忙しいんです！

**Q** 何か、こうしたらもっとお客さんが増えるという考えはあ

今日はお忙しいところ  
どうもありがとうございます。  
これからもご来店の皆さまのお腹と心が  
満足いただけるよう、皆  
さん元気でがんばってくだ  
さい。

## 編集後記

### ITの光と影

パソコン、携帯電話、スマホなるIT機器。これらの機能はどこまで進むのだろうか。確かに使い方によっては日常生活の上で、すごく便利なものではない。

しかし、便利さのウラにはリスクはつきもの。

わが国の小・中学生の所持率は、着々と上昇しているようだ。過度な使用による学力・視力の低下が心配。

また、いろいろな事件にもつながりつつある。

県内でも警察・学校・教育委員会などが、その危険性や、適正な使用について指導はしている。

しかし、その内容はイマイチの感あり。むしろ法による機能制限や、規制強化が先決と思うのだが。

(蓬記)

### 議会広報編集特別委員会

- 議長 蓬 清二
- 委員長 井下 良雄
- 副委員長 丸山 義朗
- 委員 議員 全員